

ビットコインは高値から半値に



ビットコインを取り巻く環境が悪化

金利上昇観測・成長株IPOへの資金シフト・ETF流出と象徴的な企業による売却・規制不透明感が重なり、調整局面が継続

FOUR HEADWINDS — 4つの逆風

1 米金利上昇観測



堅調な米雇用統計を背景に追加利上げ観測が強まり、実質金利は上昇基調。利息を生まない**無利子資産**であるビットコインには明確な逆風となり、相対的な投資妙味が後退している。

2 超弩級IPOへの資金シフト



SpaceX・OpenAI・Anthropic など大型未公開株/IPO案件への資金集中が鮮明化。リスクマネーの受け皿が分散し、BTCからの資金流出圧力が継続している。

3 ETF流出 + Strategyの売却



現物ETFは**13営業日連続の資金流出**。加えて大口保有企業 **Strategy (旧MicroStrategy)** の象徴的な売却が、需給と投資家心理の双方を悪化させている。

4 米上院での法案成立への不安



デジタル資産市場明確化法 (Clarity Act※) の上院通過時期が不透明。規制枠組みの遅延が機関投資家の参入判断を停滞させている。

※ Clarity Act：暗号資産の監督権限を SEC（証券取引委員会）と CFTC（商品先物取引委員会）のいずれが担うかを明確化する法案。